

CAMK

Contemporary Art Museum, Kumamoto

2023
5/17 [WED]
→ 7/30 [SUN]

熊本市現代美術館

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3F

TEL 096-278-7500 www.camk.jp

会場／ギャラリーⅢ・井手宣通記念ギャラリー [入場無料]

開館時間／10時～20時 火曜休館

主催／熊本市現代美術館（熊本市・公益財団法人熊本市美術文化振興財団）

上：野篁きー阿蘇ー（部分） 2022 180×700cm 作家蔵 下：肥後六花図屏風（部分） 2020 182×372cm 平田機工蔵

G3 VOL.150

中村賢次展

おそれ

やすらぎ

Kenji Nakamura
Awe-Inspiring
and Tranquil

畏と安





風神 2020 194×194cm 作家蔵

中村賢次展

おそれ
やわらけ

Kenji Nakamura
Awespiring
and Tranquil



雷神 2021 194×194cm 作家蔵

熊本出身・在住の日本画家中村賢次が描く主題と表現は幅広く、ヨーロッパの風景から、人物、日本古来の神仏、抽象までを自由に往来しています。作品サイズや形態も、扇子、屏風などの伝統的な仕立てから幅7メートルに及ぶ現代的な大型作品まで、何をどう描くかにあわせ自在です。後続の指導、文化財修復、新聞連載小説・エッセーの挿絵、県内外での個展を開催など、日本画でなし得ることすべてに柔軟な姿勢で取り組み続けています。

本展では、阿蘇を主題とする作品群と、花を主題とする作品群を各展示室で特集してご紹介します。阿蘇については、幼少期から親しみ深い場所ではあったものの、2016年の爆発的噴火に恐怖を感じたところからの重要な主題であると作家は語ります。他方、花については、日々の写生を通じて、四季の変化を感じたり、穏やかな気持ちになる主題と語ります。

阿蘇と花、異界と日常、恐怖と安穩。作家の最新の表現による対比を通じて、「作家のいま」と熊本ならではの自然の表情を感じていただく展覧会です。

(熊本市現代美術館学芸員 富澤治子)

関連イベント

市民参加型公開制作

「中村賢次が、あなたの育てた花を描きます」

2023年5月20日(土) 11:00—17:00 (休憩12:00—13:00)

○入場無料 ○会場:熊本市現代美術館搬入口

*公開制作はどなたでもご自由に観覧できます。

混雑時は入場制限を行います(最大10名)。

展示室内での公開制作

2023年5月27日(土)—7月30日(日) (予定)

5月20日より作画を開始する市民参加型作品の完成を目指し、会場内で制作を行います。日本画の描き方を身近に見ることの出来る貴重な機会です。

○会場:井手宣通記念ギャラリー内

*公開制作はどなたでもご自由に観覧できます。

*作家滞在日時は当館にお問い合わせください。

アーティストトーク

2023年6月17日(土) 14:00—15:00

○入場無料 ○会場:GⅢ展示室内 ○定員25名

○参加方法:当日会場にお集まりください。

略歴 中村賢次 (なかむら・けんじ)

- | | |
|-------|---|
| 1962年 | 熊本県熊本市生まれ |
| 1988年 | 金沢美術工芸大学修士課程(日本画)修了
《何処へ》で第20回日展特選受賞 |
| 1991年 | 京都知恩院山門天井画(狩野永徳《龍図》)修復に参加 |
| 1994年 | 《夏が過ぎて》で第25回日展特選受賞 |
| 1998年 | 個展「中村賢次 日本画展」(京都高島屋他、京都 2014年 同) |
| 2000年 | 崇城大学芸術学部創設に伴い帰郷、同大学美術学科日本画コースに着任(2014～21年、学部長歴任) |
| 2006年 | 「ARS KUMAMOTO 熊本力の現在」展出品(熊本市現代美術館、熊本) |
| 2008年 | 個展「中村賢次展 うつろいのゆくえ」(つなぎ美術館、熊本) |
| 2009年 | 《夏の夜に舞う》で第41回日展会員賞受賞
熊本県文化懇話会新人賞受賞 |
| 2010年 | 「郷土の表現シリーズvol.3 姫野豊・中村賢次展」(坂本善三美術館、熊本) |
| 2011年 | 東大寺管主御影制作奉納 |
| 2012年 | 熊日連載小説「モンタルバン」(島田真祐著)挿絵制作 |
| 2017年 | 個展「中村賢次展(日本画)一刻の下の先にー」(崇城大学ギャラリー、熊本)
料亭・田吾作の能舞台「松図」制作(21年 藤崎八幡宮・御旅所 同) |
| 2019年 | 熊日連載エッセー「新・地図のない旅」(五木寛之著)挿絵制作 |
| 2020年 | 個展「中村賢次展 一伝統と挑戦ー」(肥後の里山ギャラリー、熊本)
平田機工社屋壁画完成(原画制作) |
| 2021年 | 熊日連載エッセー「小さきものの近代」(渡辺京二著)挿絵制作(～連載中) |

日展特別会員、日春展理事、京都日本画協会会員、熊本県文化協会理事、熊本県文化懇話会世話人、熊本県美術協会会員、熊本県美術家連盟会員、熊本県立美術館協議員。熊本市在住。

展覧会情報

肥後銀行 コレクション展

2023年6月19日(月)—9月9日(土)

熊本ゆかりの近現代作家による絵画作品を中心に、肥後銀行が所蔵するコレクションを紹介します。中村賢次最新作も特別出品されます。

○入場無料 ○会場:肥後の里山ギャラリー  肥後の里山ギャラリー

熊本市現代美術館

Contemporary Art Museum, Kumamoto

*美術館専用の駐車場はございません。「びぶれす熊日会館」駐車場(有料)や周辺のコインパーキングをご利用ください。
*美術館は交通アクセスのよい熊本市街地中心部にありますので、できるだけ公共機関をご利用ください。

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3F
TEL 096-278-7500 www.camk.jp

CAMK
Contemporary Art Museum, Kumamoto

